



アラームの使用方法

この章では、Cisco Unity Connection Serviceability でのアラームの使用方法について説明します。この章の構成は、次のとおりです。

- [アラームの概要 \(P.2-1\)](#)
- [アラーム定義 \(P.2-1\)](#)
- [アラーム定義の表示 \(P.2-2\)](#)

アラームの概要

Cisco Unity Connection Serviceability のアラームは、実行時のステータスおよびシステムの状態に関する情報を提供するので、システム関連の問題のトラブルシューティングに役立ちます。たとえば、アラームを使用して、MWI を設定できるポートがあるかどうかを判別できます。アラーム情報には、カタログ、名前、シビラティ、説明、推奨処置、ルーティングリスト、およびパラメータが含まれます。

アラームを収集するには、Real-Time Monitoring Tool (RTMT) で Trace and Log Central オプションを使用します。アラームを表示するには、RTMT で SysLog Viewer を使用します。

アラーム定義

アラーム定義は、アラームの意味やアラームからの回復方法など、アラーム メッセージについて説明します。

[Alarm Message Definitions] ページでアラーム情報を参照します。アラームをクリックすると、アラーム情報の説明と推奨処置が [Alarm Information] ページに表示されます。トラブルシューティング用に、定義にはアラーム名、状況、シビラティ、説明、推奨処置、ルーティングリスト、およびパラメータが含まれます。

アラーム定義の表示

この項では、アラーム定義を検索して表示する方法を説明します。

アラーム定義を表示する

-
- ステップ 1** Cisco Unity Connection Serviceability で、**[Alarm]** > **[Definitions]** をクリックします。
- ステップ 2** **[Alarm Message Definitions]** ウィンドウで、必要な定義の検索条件を入力し、**[Find]** をクリックします。



ヒント すべてのアラーム定義を表示するには、検索条件をブランクのままにして、**[Find]** をクリックします。

定義のリストが表示されます。アラーム定義のページは複数にわたる場合があります。別のページを選択するには、**[Alarm Message Definitions]** ウィンドウの下部にあるナビゲーション ボタンをクリックします。ウィンドウに表示されるアラームの数を変更するには、**[Rows per Page]** ドロップダウン リスト ボックスから別の値を選択します。

- ステップ 3** リストで、アラームの詳細を表示したいアラーム定義のハイパーリンクをクリックします。
- [Alarm Information]** ウィンドウが表示されます。
- ステップ 4** **[Alarm Message Definitions]** ウィンドウに戻るには、**[Related Links]** ドロップダウン リスト ボックスから **[Back to Find/List Alarms]** をクリックし、**[Go]** をクリックします。
-